

(仮称)本郷地区新小学校の開校に伴う通学区域の検討について

平成28年7月

阿見町教育委員会

学校教育課総務係・新小学校準備室
TEL：029-888-1111(内線733)

これまでの経過

平成25年度

- ・『阿見町立学校再編検討委員会』により町全体の通学区域について検討を開始。
(町全域から地域・保護者・学校長の代表, 町議会議員の代表, 有識者等により構成)

平成26年度

- ・引き続き学校再編の検討。各学校区ごとに説明会を開催。
- ・本郷小学校地区(11月14日, 12月20日)
※通学区域について, 再検討を求める様々な意見あり(後述)
- ・3月臨時教育委員会において『阿見町立学校再編計画』策定。(学年に概ね2~4学級が望ましい規模)

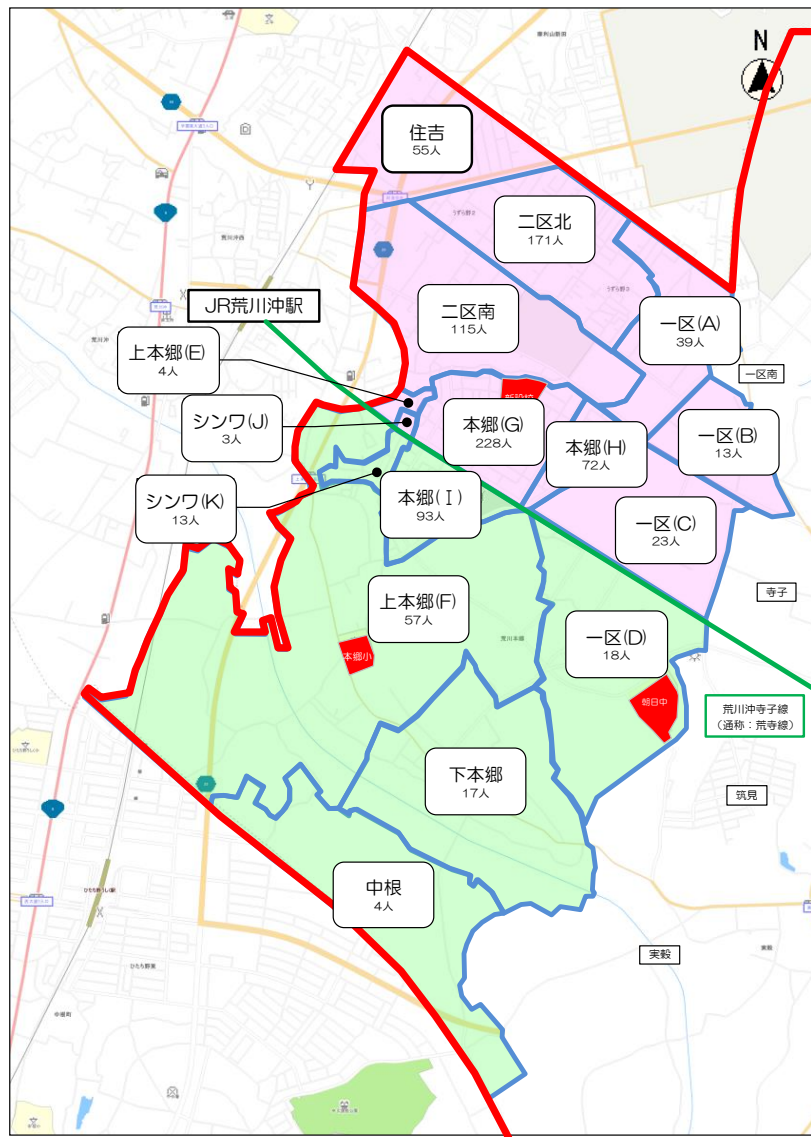
平成27年度

- ・再検討のため, 児童数推計, 住宅地開発状況等の情報収集。
- ・統合対象校である『実穀小学校』の再編計画について協議。
- ・平成26年度からの2年間で新小学校の設計完成。

平成28年度

- ・再度『阿見町立学校再編検討委員会』を組織し, 本郷地区の通学区域を決定する。
(本郷地区から地域・保護者・学校長の代表, 町議会議員の代表, 有識者等により構成)
- ・本郷小学校トイレ改修・エアコン整備工事。プール改修工事を予定。
- ・新小学校建設工事着工予定。2年間で建設を竣工し, 平成30年4月に開校する予定。

説明会で提示した案（平成26年度時点での推計）



平成26年度本郷地区説明会時点推計		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全学年
		上段：児童数 下段()内：学級数						
平成29年度	本郷小学校	152 (5)	182 (6)	169 (5)	148 (5)	125 (4)	118 (4)	894 (29)
平成30年度	新小学校	118 (4)	111 (4)	148 (5)	137 (4)	113 (4)	96 (3)	723 (24)
	本郷小学校	31 (1)	41 (2)	34 (1)	32 (1)	35 (1)	29 (1)	202 (7)
	実穀小学校	16 (1)	23 (1)	13 (1)	20 (1)	13 (1)	13 (1)	98 (6)
	本郷+実穀小	47 (2)	64 (2)	47 (2)	52 (2)	48 (2)	42 (2)	300 (12)
平成31年度	新小学校	120 (4)	118 (4)	111 (4)	148 (5)	137 (4)	113 (4)	747 (25)
	本郷小学校	32 (1)	31 (1)	41 (2)	34 (1)	32 (1)	35 (1)	205 (7)
	実穀小学校	24 (1)	16 (1)	23 (1)	13 (1)	20 (1)	13 (1)	109 (6)
	本郷+実穀小	56 (2)	47 (2)	64 (2)	47 (2)	52 (2)	48 (2)	314 (12)
平成32年度	新小学校	113 (4)	120 (4)	118 (4)	111 (4)	148 (5)	137 (4)	747 (25)
	本郷小学校	21 (1)	32 (1)	31 (1)	41 (2)	34 (1)	32 (1)	191 (7)
	実穀小学校	13 (1)	24 (1)	16 (1)	23 (1)	13 (1)	20 (1)	109 (6)
	本郷+実穀小	34 (1)	56 (2)	47 (2)	64 (2)	47 (2)	52 (2)	300 (11)

学級数は茨城県基準を適用。

【1～2年生：35人学級，3～6年生：2学級まで40人学級，3学級以上の場合概ね35人学級】

特別支援学級の児童数は変動するため反映していません。

人口の増減，転出入，私立校への進学等不確定要素は考慮していません。

行政区の振り分けは住民基本台帳等から判別しているため実際と異なる場合があります。

説明会で提示した案に対する意見・要望（要旨抜粋）

①通学児童数のバランスについて

- 両校の児童数バランスがあまりに偏っている。
- 案が一つでは検討経過が不明。他に検討した案も提示して丁寧に説明してほしい。
- 今後児童数が増えることで、再度通学区域を変更することがあるのならば、最初からある程度のバランスに分けるべきである。
- 教育環境として、学年の人数(2~4学級)を優先するのであれば、荒寺線にこだわらずもっと本郷小を増やす検討を。学年1学級になる通学区域は再編方針と矛盾している。

②通学路の安全について

- 荒寺線を横断するのが危険ということだが、歩道も信号も整備されており、通行量もそれほど多くはない。それよりも、たくさんの児童が歩道のない道や生活道路を通学していることが危険である。
- カスミの裏や小学校付近の生活道路などが特に危険である。通学路の安全についてよく考えてほしい。

③児童の心のケアについて

- 実穀小との統合は合意が得られておらず先行きが不透明である。そういったことは持ち込まず、まず、本郷小だけで一定の人数を確保してください。近くの友達と別れて、すぐに遠くの友達が統合するとなると精神面の負担はとても大きいと思います。良く考えて検討してください。
- たくさんの友達とさよならしなければいけないこと、再度朝日中になって再開したときの気持ち、心のケアについては十分に検討をしてください。

説明会で提示した案に対する意見・要望（要旨抜粋）

④オルティエ本郷について

- 学校用地が明示された地区計画に基づき説明を受けて購入した。区画整理地内で学区が分割されることになるが、町はどのように考えているのか。
- 町が不動産業者として土地を売った。関係課、担当者による説明をするべきであると思う。当然、学校区を考慮して購入を決断した人も多い。町は購入者を騙したことになるのか。

⑤阿見町としての将来像、まちづくりの考え方について

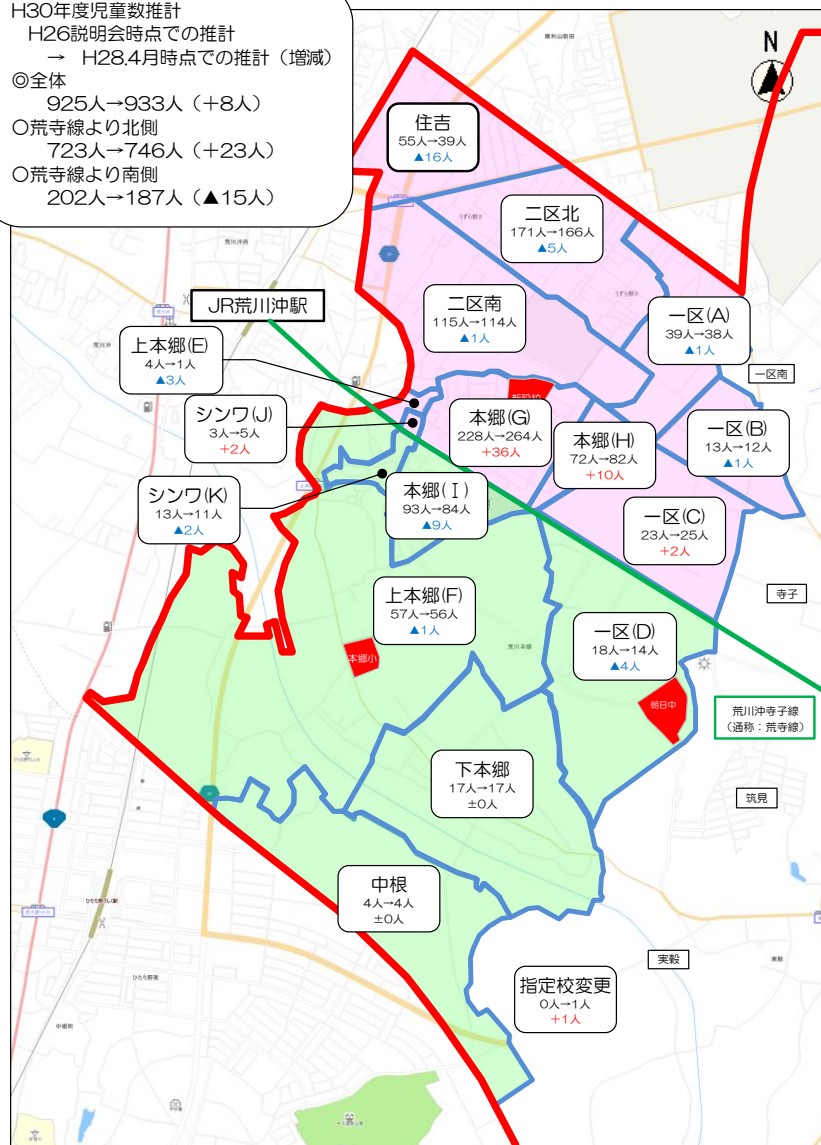
- 人口の増加に対して、増築したりプレハブを建てたり、通学区域にしても計画性がないように感じる。町としてこの地域をどのようにしていくのか、きちんと計画して説明してほしい。
- 市街化区域内で通学区域を分割すると、格差が生じて町の魅力や発展に影響すると考えるが、まちづくり担当はどのように考えているのか。
- 行政区を分割する案になっているが、行政区の分割や統合は検討しているのか。
- 教育委員会だけでなく、町の将来像、ライフライン・道路の計画、宅地造成の計画、財政面など、町長や各担当者が出席して説明をしなければいけないと思う。

⑥その他、スケジュール等について

- 町全体のこともあるので、学校再編計画が年度内(H26)の策定ということは理解するが、本郷地区の通学区域はどのようなスケジュールで決定するのか。
- HPや広報紙はもちろんのこと、適宜説明会を開催するなど丁寧に進めていただきたい。

平成30年度の児童数推計について(H28.4時点)

H30年度児童数推計
 H26説明会時点での推計
 → H28.4月時点での推計(増減)
 ◎全体
 925人→933人(+8人)
 ○荒寺線より北側
 723人→746人(+23人)
 ○荒寺線より南側
 202人→187人(▲15人)



通学区域案①		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全学年
平成29年度	本郷小学校	154 (5)	178 (6)	161 (5)	144 (5)	123 (4)	119 (4)	879 (29)
平成30年度	新小学校	143 (5)	113 (4)	150 (5)	128 (4)	117 (4)	95 (3)	746 (25)
	本郷小学校	30 (1)	41 (2)	28 (1)	33 (1)	27 (1)	28 (1)	187 (7)
平成31年度	新小学校	133 (4)	143 (5)	113 (4)	150 (5)	128 (4)	117 (4)	784 (26)
	本郷小学校	26 (1)	30 (1)	41 (2)	28 (1)	33 (1)	27 (1)	185 (7)
平成32年度	新小学校	130 (4)	133 (4)	143 (5)	113 (4)	150 (5)	128 (4)	797 (26)
	本郷小学校	27 (1)	26 (1)	30 (1)	41 (2)	28 (1)	33 (1)	185 (7)
平成33年度	新小学校	113 (4)	130 (4)	133 (4)	143 (5)	113 (4)	150 (5)	782 (26)
	本郷小学校	29 (1)	27 (1)	26 (1)	30 (1)	41 (2)	28 (1)	181 (7)
平成34年度	新小学校	134 (4)	113 (4)	130 (4)	133 (4)	143 (5)	113 (4)	766 (25)
	本郷小学校	21 (1)	29 (1)	27 (1)	26 (1)	30 (1)	41 (2)	174 (7)

※児童数は平成28年4月1日現在の学齢簿及び住民基本台帳より抽出。

学級数は茨城県基準を適用。

【1~2年生：35人学級，3~6年生：2学級まで40人学級，3学級以上の場合概ね35人学級】

特別支援学級の児童数は変動するため反映していません。

人口の増減，転出入，私立校への進学等不確定要素は考慮していません。

行政区の振り分けは住民基本台帳等から判別しているため実際と異なる場合があります。

生年年度及び居住地別児童及び未就学児内訳

本郷地区児童及び未就学児内訳表（H28.4.1時点）

生年年度	平成27年	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年	平成20年	平成19年	平成18年	平成17年	平成16年
H28年度時点	0～1歳	1～2歳	2～3歳	年少	年中	年長	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
H30年度時点	2～3歳	年少	年中	年長	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年
住吉	13	15	11	16	6	4	8	11	8	2	4	7
二区北	27	22	34	25	39	18	36	22	28	23	17	25
二区南	24	23	22	17	15	21	21	18	25	14	19	18
一区	17	8	11	14	17	12	21	13	12	14	12	13
A	3	2	6	5	9	4	9	5	6	5	6	6
B	2	2	2	0	1	2	4	4	1	0	1	2
C	7	2	2	2	5	5	4	3	2	6	2	4
D	5	2	1	7	2	1	4	1	3	3	3	1
上本郷	8	13	10	7	9	13	8	10	8	9	14	7
E	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0
F	7	13	10	5	9	12	8	10	8	9	14	7
下本郷	2	2	2	1	3	4	3	2	2	3	3	2
本郷	62	58	65	77	80	80	78	81	57	54	49	32
一丁目 G	39	34	37	48	51	44	51	50	36	32	31	23
二丁目 H	18	13	16	18	16	14	15	15	10	12	6	3
三丁目 I	5	11	12	11	13	22	12	16	11	10	12	6
シンワ	1	1	2	2	3	2	2	3	3	3	0	6
J	0	0	0	0	1	0	2	0	1	1	0	3
K	1	1	2	2	2	2	0	3	2	2	0	3
中根	1	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1
合計	155	142	157	159	173	154	178	161	144	123	119	111

933人 (30学級)

隣接行政区からの
指定校変更を含む

隣接行政区からの
指定校変更を含む

現在の状況と今後の計画について

児童数のバランス

平成26年度時点での推計に比べ、両校の児童数の差が一層開いており、学校再編の方針に沿っていない。

小学校の望ましい規模は、学年に概ね2～4学級

学校再編の状況

平成27年度より実穀小学校の検討委員会を開催して協議を行っているが、平成30年度統合の合意が得られていない。

地域と教育環境

児童にとって、より良い教育環境とするため、地域・保護者等の意見を再度確認する必要がある。

学校再編検討委員会を再度組織

平成28年度中に
(仮称)本郷地区新小学校開校に伴う
本郷小学校と新小学校の通学区域を
決定する。

学校再編検討委員会の組織について

- 教育委員会規則に基づき、下記の皆様に委員の委嘱をします。
(非常勤特別職)
- 会議は、平日の夜もしくは週末の午前中に、2時間程度を予定。
- 7月上旬に第1回を開催し、以降2ヶ月に1回程度の開催を計画しております。
(検討内容によって調整)
- 委員会での検討内容は町HP、広報紙、回覧等で住民に周知し、必要に応じ
て説明会等を開催します。

選出区分	案
地域代表	区長会代表（本郷小学校区）
地域代表	区長（本郷小学校区）
地域代表	区長（本郷小学校区）
地域代表	区長（本郷小学校区）
地域代表	子ども会育成連合会代表
保護者代表	育成会代表（住吉）
保護者代表	育成会代表（二区北）
保護者代表	育成会代表（二区南）
保護者代表	育成会代表（一区）
保護者代表	育成会代表（上本郷）
保護者代表	育成会代表（下本郷）

選出区分	案
保護者代表	育成会代表（本郷一丁目）
保護者代表	育成会代表（本郷二丁目）
保護者代表	育成会代表（本郷三丁目）
保護者代表	育成会代表（シンワ）
保護者代表	育成会代表（中根）
保護者代表	本郷小PTA会長
学校長代表	本郷小校長
学校長代表	朝日中校長
議会議員代表	議会選出議員
議会議員代表	議会選出議員